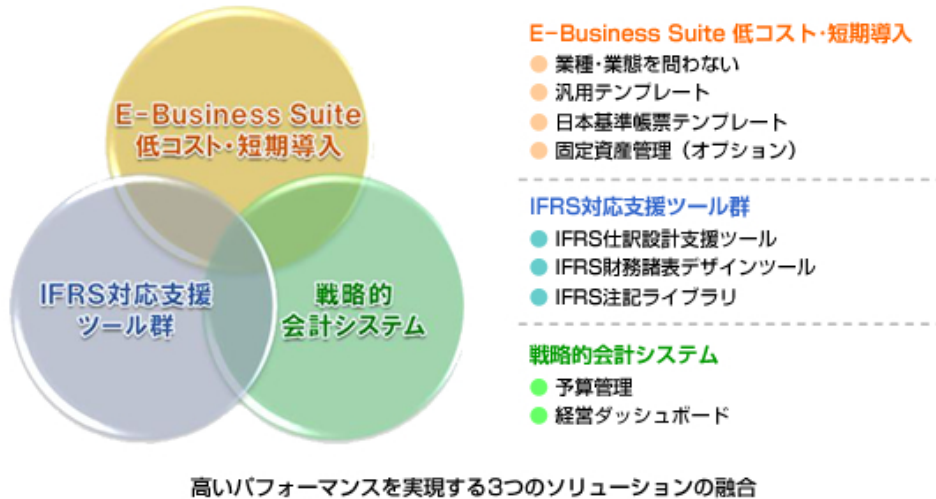


IFRS対応「統合会計 短期導入ソリューション using Oracle E-Business Suite」提供開始
 導入期間6ヶ月～・販売価格6千万円～

キャノンMJ ITグループのキャノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:浅田和則、以下キャノンITS)は、国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards、以下IFRS)への対応支援ツールを含む、IFRS対応「統合会計 短期導入ソリューション using Oracle E-Business Suite」の提供を開始します。



IFRS対応「統合会計 短期導入ソリューション using Oracle E-Business Suite」は、中堅～大企業向けに、既存の上流システムはそのまま活用して、低コスト・短期間にIFRS対応可能なERP統合会計システムを導入するサービスです。
 (導入期間:6ヶ月～/販売価格:6千万円～)

IFRS対応「統合会計 短期導入ソリューション using Oracle E-Business Suite」は、キャノングループ内で展開しているOracle E-Business Suite統合会計パッケージをベースとして、IFRSと日本基準に対応した約700種の標準的な仕訳サンプル、一般的な帳票、およびIFRS注記作成を支援するツールを搭載しています。導入期間も従来(キャノンITS過去実績値)と比較して最大40～50%程度短縮でき、運用・メンテナンスにいたるまで、お客さまの作業負荷低減を可能にします。本ソリューションにより、急速に変化するグローバル経済において、企業の迅速な戦略的経営判断を行うための情報基盤を、低コスト・短期間で導入することができます。

IFRS対応「統合会計 短期導入ソリューション using Oracle E-Business Suite」は、3つのソリューションパックを用意しており、エントリーパックは日本会計基準対応、スタンダードパックはIFRS対応、エンタープライズパックは経営分析まで含めた統合会計システムを提供します。

■ ご参考価格

ソリューションパック	内容	価格(税別)
1. エントリーパック	E-Business Suite統合会計導入のみのお客さま向け	6千万円～
2. スタンダードパック	エントリーパックに加え、IFRS対応を必要とするお客さま向け	1億1千万円～
3. エンタープライズパック	スタンダードパックに加え、予算管理、経営分析を必要とするお客さま向け	1億6千万円～

<エンドースメント>

以下のエンドースメントをいただいています。

日本オラクル株式会社

日本オラクル株式会社は、このたびのキャノンITソリューションズ株式会社によるIFRS対応を支援する「統合会計 短期導入ソリューション using Oracle E-Business Suite」の提供開始を歓迎します。現在多くのお客様がERPの刷新や改修を検討される際にIFRSへの対応を視野に入れていました。日本オラクルでは、制度対応の一環だけでなくグループ経営という視点においても、「Oracle E-Business Suite」を積極的に推進してきました。キャノンITソリューションズでは、現在グローバル製造業の「Oracle E-Business Suite」の導入に取り組みまれており、グループ統合会計システムの構築において着実に実績を積み、技術力を向上されています。

今後は、キャノンITソリューションズと一体となりお客様のニーズに迅速に対応し、日本企業のグローバル競争力強化に貢献していきます。

日本オラクル株式会社 副社長執行役員
 アライアンス営業統括本部長 志賀 徹也